

# 祝 鎌田地区文化祭

10/22<sup>+</sup>  
23<sup>日</sup>

## お宝展示コーナー



町会のお宝が多数並んだ

秋晴れの中、両島町会・福祉ひろば・西部図書館・児童センター共催で鎌田地区文化祭が盛大に行われました。  
公民館の作品展では、様々な力作が並び、今年初めての鎌田地区お宝展示コーナーには、お神輿や航空写真、古文書など、多くのお宝が展示されました。



揮毫 伊藤茂男氏  
鎌田地区  
平成28年11月1日現在  
世帯数 8,751戸  
男 9,882人  
女 9,509人  
発行者 鎌田地区公民館  
公民館編集委員会



ゲームなどで盛り上がったひろばまつり



発表会には鎌田中学校合唱部の皆さんも参加して熱唱!



バザー、野菜、陶芸など様々な販売店が並んだ

### 井川城下区町会 10/23日

第21回文化祭では220点を超える作品が出品されました。中には県展へ入賞した絵画や鉄道のジオラマ模型など力作が並び、大盛況のうちに終了することができました。



### 南原町会 10/23日

最近では作品展示や演芸会の発表者が少ないのが悩みの種でしたが、今年はフラワーアレンジメント教室の作品のおかげでとても華やかになり、演芸会の発表者も昨年より増え、大いに盛り上がりました。



### 征矢野町会 10/30日

好天に恵まれ大勢の人で賑わいました。子どもの楽しめる催し、地元農産物の販売、食べ物コーナー等、特に町内の皆様の創作品が所狭しと並び有意義な文化祭となりました。



### 高宮町会 11/6日

絵画・写真・木彫り・工作品・研究作品等が展示されました。また、民謡会の踊り、ハーモニカ合奏などの演芸、「松本城案内」と題したユーモア溢れた講話もあり、食べ物の模擬店も大いに賑い、文化の色濃い楽しい一日を過ごしました。



### 石芝町会 10/30日

屋内では盆栽、工作品、手芸、写真、絵画などの展示、屋外では町内で取れたリンゴ、ネギなどを販売しました。また、中学校PTA、日赤奉仕団の協力を得て防災訓練の一環として中学生が豚汁の炊出しを行いました。



### 五月町町会 11/6日

新しい公民館になってから3回目の文化祭は出品された作品約40点、いずれも素晴らしい出来栄でした。ステージ発表では、最後に信濃の国を全員で熱唱しました。





# 鎌田中学校 創立70周年を迎えて



校長 久保田 文章

朝夕の肌寒さが季節の変わり目を教えてくれる時期となりました。

去る9月30日、松本市赤羽教育長はじめ多くのご来賓の皆様をお迎えして開校70周年記念式典をしらかば祭に合わせて行うことができました。

本校は、終戦間もない新学区制が施行された昭和22年に市内最初に開校されたうちの1校です。地域の方々に見守られ、様々なドラマを経て70年が経過しました。近年、本校では吹奏楽部をはじめ、運動部活動で、北信越大会や東海大会、さらに全国大会に進み活躍しています。特に今年度は、全ての部活動が市中学生を突破して、中信大会に進むという快挙を果たしました。

また、「日常生活での「挨拶」は、お客様や校外学習に出た時など、大勢の方々からお褒めの言葉をいただいています。全校合唱と共に本校の伝統として受け継がれています。

式典では赤羽教育長から、中学生の頃の鎌田中学校に對する思いや「挨拶」の伝統についてお話をいただきました。また、記念講演会ではアルピニストの野口健さんをお迎えし、お話を聞くことができました。野口さんからは、「エベレストは3回目の挑戦で登頂できたが、前の2回は失敗ではなかったと考えている。成功が失敗かは、自分が基準をしっかりとつことと決まる。また、人生には失敗が沢山ある。得るものが失うものより少しでも多く、51点取れば良い。」などの教訓をいただきました。



向かって右側が野口さん

また、同窓会・PTAの皆様から寄贈された除雪機は正門前の通学路の確保など、地域にも還元できるような大切に使用させていただきます。鎌田の子どもたちが、自立して心豊かな生活を送り、地域の方々の期待にさらに応えられるよう、職員一同、指導に邁進する所存です。今後とも地域の皆様には変わらぬご支援とご指導をお願いします。

## スポーツ ボイス 体験記



昨年65歳以上の男性を対象に行われたスポーツボイストレーニングに、今年は女性も参加できると聞いた。昨年受講したカッコいいおじさま達のステーション発表に感動し、さっそく申し込み、楽しみにしていた。

ところが、いざ練習が始まると想像をしていたものと違い、声を出しながらエアロバイクをやるようなものだった。

た。90分の練習の内、歌うのは最後の5分くらい。その間正しい発声をするための全身ストレッチや、臍下丹田から声を出すためのトレーニングなど水分補給の休憩以外ずっと声を出して動き続けるのだ。スポーツボイストレーニングとは良く言ったものだ。

講師の東先生によるとこのトレーニングを続けると女性は顔のシワも少なくなり、お腹もへこみ健康的に美しくなるそうだ。2月に行われる発表会には美しくなった参加者の歌声をたくさんの人に聞いてほしいと思う。

(編集委員 小林 嘉美)

## Information

### きれいになった西部図書館

8月26日〜9月26日まで  
の休館により、皆さまには大変ご不便とご迷惑をおかけしました。床の全面張替工事、児童コーナーのスクープ改修工事・蔵書点検・整理の作業を行いました。館内は明るくなり、児童コーナーが利用しやすくなりました。子どもたちにも好評で、コーナーの縁に腰掛けて本を読む姿をよく見かけるようになりました。ぜひご来館ください。皆さまのご理解とご協力、感謝申し上げます。



## 雑感

11月7日付の信毎の斜面に、三浦しをんさんの小説「舟を編む」より「辞書は、言葉の海を渡る舟だ」が引用されていた。小説は、辞書作りに携わる編集者らの言葉や思いを綴っている。

日本には古くから、時間・情景・感情を表すのに適した言葉がたくさんある。私達は日常でこれらの言葉を使いこなせていないのではないだろうか。

娘が中学校へ入学する際に、先生から紙の辞書を使用するようにと話があった。最近では、電子辞書・携帯やパソコン等で簡単に調べられるが、紙の辞書だと、目的の語句以外も目に入り知識が増えるというのだ。もっともな話なのだが、何せ慌ただしい現代では、迅速かつ正確に！が求められている。

おとなも子どもも時間が早く過ぎるように感じる。そんな今だからこそ、言葉を大切にすることをとおなから発信していくべきだと私は思う。

私事ですが、本号をもちまして、編集委員を卒業させていただきます。ありがとうございました。

江守智加子